

お知らせとお願い

本研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、本研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	35週前後で瓶哺乳を開始した早産児が瓶哺乳を確立するまでの期間に及ぼす影響 ～瓶哺乳開始週数の検討～
実施予定期間	倫理審査委員会承認後～ 2027年2月1日
研究の対象	2023年1月～2025年6月に当院のNICU/GCUで入院した出生28週以上33週未満の 早産児 約50名 (除外対象：経口哺乳確立まで入院しなかった児、先天異常や基礎疾患を有する例、 外科疾患や重篤な合併症を有する例)
使用する情報等	1) 在胎週数 2) 直接授乳を開始した週数、体重、呼吸サポート 3) 瓶哺乳を開始した週数、体重、呼吸サポート 4) 経口哺乳が確立した週数（全て経口哺乳することができ、それ以降も経管栄養を 使用しなかった） 5) 哺乳時の全身状態 6) その他、必要と思われる情報 これらを過去のカルテから収集します。
研究の概要	本研究は、28週以上33週未満の早産児の瓶哺乳を開始する時期が哺乳確立に 及ぼす影響について明らかにし、瓶哺乳を開始する週数を後方視的に検討します。
倫理審査	愛染橋病院倫理審査委員会承認され、病院長の許可を受けて実施しています。
個人情報の保護	収集したデータは連結可能匿名化を施し、個人が特定されないように厳重に管理しま す。
研究計画書等の 閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財 産の保護等に支障がない範囲内で閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合 わせ先にご連絡ください。
結果の公表	院内で発表予定です。

知的財産権	本研究により得られる知的財産権は愛染橋病院に帰属します。
研究の資金源	本研究を実施するにあたり、資金提供は受けません。
利益相反	特にありません。
お問い合わせ先・相談窓口	病院ホームページにおいて研究について公開し、問い合わせ等に応じて、患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにします。 なお、既に解析・発表公開後のデータ等については、その方のデータ削除の措置が困難になる場合があります。 研究への拒否の意思を表明されても、愛染橋病院における診療には全く何のえいきょうもなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。
	研究責任者 氏名： 有村光希 所属： NICU 連絡先：愛染橋病院 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-16-15 TEL：06-6633-2801（代表） FAX：06-6634-3180